

石川県羽咋郡宝達志水町議会

1 政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会

現在、人口減少や少子高齢化に伴う過疎化、長期にわたる景気の低迷など、自治体における議会の役割もさらに大きくなり、将来を見据えた政策が要求されている。

本町議会では、総務産業建設常任委員会、教育厚生常任委員会および議会運営委員会のほか、議会改革特別委員会、広報編集特別委員会、病院運営特別委員会、中学校建設特別委員会を設置し、各委員会では、毎年、先進地視察研修を行い、本町の抱える課題や取り組みについての検討を行っている。

平成25年第1回定例会において、町議会会議規則の一部改正を行い、新たに公聴会や参考人の項目を規則に加え、本会議でも公聴会を開き、参考人を招致できるよう制度改正を行った。

県議長会や全国議長会主催の研修会をはじめ、各種研修会等に参加し、議員の資質向上を図るよう努めている。

2 住民に開かれた議会

(1) 本会議録画映像の配信

平成18年6月より、町ケーブルテレビのさくらチャンネルにて、定例会本会議の録画映像を配信し、町民への議会活動の周知を図っている。

(2) 定例会の日程及び一般質問事項の配信

ホームページで、事前に一般質問事項等を掲載したり、ホームページ及びケーブルテレビにて、定例会等の開催日時を配信することで、町民の議会傍聴への関心を高めてもらうよう心掛けている。

(3) 議会だよりの発行

定例会の翌月末に、議会だよりを発行。町内全戸に配布し、議会の情報を提供し、町民の議会に対する関心と理解の高揚に努めている。

議会だよりの編集にあたっては、広報編集特別委員4人に、議長をオブザーバーとして加え、議案の議決をはじめ、一般質問や各委員会の質疑内容に重点を置き、委員会の視察報告なども交えながら、住民に親しまれる議会広報、読みやすい紙面づくりに心掛けている。